

平成 27 年度 活動支援事業の実施団体と取り組み内容

1 語り・ひとり芝居ぐるーぷ うるうる亭

(1) 団体の概要

- ① 活動開始年月 平成 21 年 12 月
- ② 登録会員数 10 人
- ③ 通常の活動内容 語り・ひとり芝居等の公演
- ④ 助成を受けた実績 (直近)
平成 26 年度協働のまちづくり活動支援事業 70,000 円

(2) 補助の対象となる事業の説明

事業名 「えべつ俄 (にわか)」

事業の内容

- ① 対象 全国及び江別市民
- ② 目的 江別市民のふるさと感情を盛り上げ、対外的には、江別の良さをアピールする。
- ③ 実施内容 「俄 (にわか)」という即興劇を通して、江別の良さをアピールする。
- ④ 効果・継続性 江別市民に、この地域の特殊性、優位性を意識させ、郷土意識を盛り上げる。

2 江別創造舎 (協働の相手方: のっぽろ七丁目放送局)

(1) 団体の概要

- ① 活動開始年月 平成 19 年 1 月
- ② 登録会員数 3 人
- ③ 通常の活動内容 地域文化振興活動
- ④ 助成を受けた実績 (直近)
平成 26 年度協働のまちづくり活動支援事業 150,000 円

(2) 補助の対象となる事業の説明

事業名 **江別カルタで辿る江別物語 2015**

事業の内容

- ① 対象 江別市民
- ② 目的 江別カルタ (江別の文化・歴史を 48 枚のいろはカルタに表現したもの) を江別の文化・歴史の伝承ツールとして活用し、地域とヒトをつなぎ、高齢者と若者、市民と学生等ヒトとヒトをつなぐイベントを開催し、江別の文化振興活動の一助とする。
- ③ 実施内容 ・第 3 回江別カルタ大会を開催する。

- ・江別の文化・歴史を題材とした講演会
- ・江別カルタの題材と江別の史跡等の映像を組み合わせたDVD制作
- ・参加者との交流を目的とした江別カルタ大会の開催

- ④ 効果・継続性 江別の文化・歴史を次世代に繋ぐ伝承ツールの役割を果たす。また、のっぽろ七丁目放送局との連携により、アナログであるカルタをデジタル化することで、多方面へのコンタクトが可能になる。

3 メディネット江別 (協働の相手方：江別観光ボランティアガイド)

(1) 団体の概要

- ① 活動開始年月 平成24年10月
- ② 登録会員数 9人
- ③ 通常の活動内容 ビデオ撮影・DVD制作
- ④ 助成を受けた実績(直近)
平成26年度協働のまちづくり活動支援事業 100,000円

(2) 補助の対象となる事業の説明

事業名 **我がまち江別を知ろう、知らせよう事業**

事業の内容

- ① 対象 全国及び江別市民
- ② 目的 「観光ボランティアガイド」と協働で江別市の歴史・観光・名所旧跡など江別の良いところを、全国及び江別市民に広く発信してゆく。
- ③ 実施内容
 - ・観光ボランティアガイド活動状況撮影
 - ・名所旧跡の紹介ビデオ制作
 - ・撮影した映像の編集
 - ・撮影スタッフの育成(ビデオ講座の開催)
 - ・思い出のテープ映像を新しいメディア(DVDなど)に変換
- ④ 効果・継続性 江別の良いところ紹介、観光事業への一助とする。また、DVD作成により、観光ボランティアガイドの活動を支援するとともに、「えべつTV」による情報発信で江別市の認知度を向上させる。

4 フォーラム野幌の森 (協働の相手方：日本野鳥の会 江別支部)

(1) 団体の概要

- ① 活動開始年月 平成12年1月
- ② 登録会員数 16人
- ③ 通常の活動内容 自然保護活動
- ④ 助成を受けた実績(直近)

(2) 補助の対象となる事業の説明

事業名 **未来に残そう野幌原始林**

事業の内容

- ① 対象 江別市民
- ② 目的 世界的に著名な自然遺産「野幌原始林」を江別市民の財産として永続的に守っていくため、利活用の仕方を啓蒙する活動を行う。
- ③ 実施内容 ・シンポジウムの開催
・パンフレットの作成
- ④ 効果・継続性 「野幌原始林」の存在意義を内外に周知することにより、より一層江別市の良さをアピールすることができる。また、市民の意識が変わることで、未来に続く「野幌原始林」を創造することができる。

5 NGO江別で外国人と仲良くしよう！（協働の相手方：北海道情報大学 ESS）

(1) 団体の概要

- ① 活動開始年月 平成26年7月
- ② 登録会員数 370人
- ③ 通常の活動内容 国際交流会の開催
- ④ 助成を受けた実績（直近）
平成26年度協働のまちづくり活動支援事業 65,000円

(2) 補助の対象となる事業の説明

事業名 **江別多文化共生のまちプロジェクト**

事業の内容

- ① 対象 20代から50代の江別在住の日本人及び外国人
- ② 目的 江別に住む外国人、留学生達と助け合いのある多文化共生社会の実現を目指し、世代・国籍・文化を超えた住人同士のつながりを深める。インターネットの技術を使い、江別市外、日本国外に住む世界中の外国人たちに江別の魅力を伝えるコンテンツを作成し、留学生や江別で暮らす外国人を増やす仕組みを作る。
- ③ 実施内容 ・やさしい日本語の国際交流ワークショップを開催
・ウェブサイトにより、江別の魅力を多言語で発信
・海外留学体験レッスンの開催
- ④ 効果・継続性 実際に役立つ語学スキルを身に付けられるワークショップ等の開催により、江別の多文化共生社会化を進める。

6 江別子ども劇場

(1) 団体の概要

- ① 活動開始年月 昭和52年2月
- ② 登録会員数 87人
- ③ 通常の活動内容 年数回程度、プロの劇団の舞台鑑賞。その他、キャンプ、スキー、こどもまつりなどの企画・運営。
- ④ 助成を受けた実績（直近）
共同募金助成（平成27年7月予定） 22,000円

(2) 補助の対象となる事業

事業名 **江別子ども演劇クラブ**

事業の内容

- ① 対象 小学生から中学生
- ② 目的 演劇を通して、子どものより豊かな表現力を身につけることと、人とのコミュニケーション能力を高める。
- ③ 実施内容
 - ・月2回、講師による基礎練習から演技。振付の指導を受ける。
 - ・11月のこども文化祭に出演する。
 - ・3月に市内の施設を訪問する。
- ④ 効果・継続性 人とのコミュニケーションを楽しめることで、人との関わりを積極的に作ろうとする子どもが増え、周りに交流の輪が広がることで期待できる。また、生の舞台を楽しむ人が増えることで、文化の質の向上も期待できる。

7 幸せなまちづくり江別の会（協働の相手方：大麻ジュニアクラブ）

(1) 団体の概要

- ① 活動開始年月 平成20年3月
- ② 登録会員数 13人
- ③ 通常の活動内容 主に市役所の出前講座を利用した、医療や健康に関する講演会を実施
- ④ 助成を受けた実績（直近）
平成26年度協働のまちづくり活動支援事業 65,000円

(2) 補助の対象となる事業の説明

事業名 **ありがとうポストを設置しよう**

事業の内容

- ① 対象 江別市民

- ② 目的 日本全体の医師不足、研修医制度に起因する医師の偏在、勤務医の過酷な労働環境を背景とした病院の医師の大量退職が起こらないよう、市民と医師のより良い関係構築に寄与する。
- ③ 実施内容
 - ・病院に「ありがとうポスト」を設置して、患者に「ありがとうカード」を記入してもらい、医師に届ける活動をする。
 - ・今年度は、ありがとうポストを作成する。
 - ・ありがとうカード運動の効果を知ってもらうため、啓発冊子を作成する。
- ④ 効果・継続性 ポストを設置する理由を説明することで、医師の勤務実態を知ってもらう。また、ありがとうカードをやり取りすることで、感謝の気持ちを伝えることがとても良いと感じてもらうとともに、医師のモチベーションを向上させることができる。

8 ACネットワーク研究会（協働の相手方：おおあさの孫プロジェクト）

（1）団体の概要

- ① 活動開始年月 平成26年4月
- ② 登録会員数 3人
- ③ 通常の活動内容 幼稚園、小学校などの畑づくり。児童、生徒への菜園指導や食育授業。こだわり野菜や食材などのデータベース作りとプロデュース企画。
- ④ 助成を受けた実績（直近）
なし

（2）補助の対象となる事業

事業名 **市内幼稚園・保育園の畑づくり、野菜づくり体験支援事業**

事業の内容

- ① 対象 幼稚園・保育園児から小学生
- ② 目的 園児たちに、自然の中で植物や土そのものに触れ、美味しさや楽しさ、緑に触れる時間をつくる。
情操教育や命の教育、園児たちの思い出づくりを行う。
- ③ 実施内容
 - ・市内幼稚園、保育園を対象とした畑づくり（あけぼの幼稚園、つくし保育園他）
 - ・江別市内の大学生をスタッフに迎え、関わる人員の増加と大学生への浸透を図る。
- ④ 効果・継続性 畑づくりを技術的・作業的にサポートすることで、実のある食育が可能となる。